

3

基本計画の見方

• 基本構想に掲げた「将来都市像」や「まちづくりの基本目標」の実現に向けて、目標（あるべき姿）をワンフレーズで表しています。

• 世の中の動きや高浜市の現状・課題を踏まえ、目標達成に向けての考え方や道筋を表しています。

• 目標を達成するための取組みの方向性を示しています。

▶ 基本目標Ⅰ みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう

目標（1）

まちへの想いを育み、未来を切り開くチカラを高めます

目標達成に向けての考え方

「いつまでも住み続けたい！」と思える高浜市を創っていくために、まちの目指す姿を共有し、市民・地域・行政がそれぞれの力を高め、みんなで連携・協力して、未来を切り開くチカラへとつなげていきます。

- ◆ みんなで力を合わせてまちづくりを行うためには、まちの目指す姿やまちづくりの課題・情報を共有することが重要です。
- ◆ 一人ひとりが持っている力を出し合い、まちづくりの輪を広げるためには、まちづくりの根っことなる、まちへの愛着や誇りを高めることが重要です。
- ◆ これまで培ってきた「地域の総合力」を、高浜市の強みとして、さらに強固なものとするのが大切です。
- ◆ 「住んでよかった」を実感するためには、「モノの豊かさ」だけでなく、高浜市で暮らす日常の「心地よさ」などを、市民とともに考え、実践することが大切です。
- ◆ 職員は、「地域が現場」という自覚を持ち、聴く力、考える力、伝える力を磨き、誇りと使命感を持ってチャレンジすることが欠かせません。

こんなことに取り組みます！

- ☆ 市民と行政がお互いにコミュニケーションをとり、市政運営やまちづくりに関する情報発信・情報交換を活発に行います。
- ☆ 市民・地域・行政がそれぞれの得意分野を活かし、ともにまちづくりに取り組んでいくための環境づくりを進めます。
- ☆ “大家族”のみんなが幸せな生活を送ることができるよう、高浜市で暮らす日常の「心地よさ」を高める取組みを進めます。
- ☆ 現場を第一に考え、問題意識を持って課題に積極的に取り組むため、職員力を高めます。

MEMO

「目標が達成された姿」と「みんなで目指すまちづくり指標」は、行政の行動指針を示しています。

目標が達成された姿

- ◇ まちへの愛着や誇りが高まり、まちのことを「自分のこと」として考えています。
- ◇ まちづくりの課題や目標が共有され、一人ひとりが自分にできる行動を起こし、まちづくりの輪が広がっています。
- ◇ 高浜市で暮らす日常の「心地よさ」を実感する人が増え、まちに笑顔があふれています。
- ◇ 職員は、市民や地域の想いに寄り添いながら、職員力を磨き、課題の解決に向けて積極的に行動しています。

みんなで目指すまちづくり指標

目標の達成度を計る指標	現状値 (2013)	目標値 (2017)	指標の 目指す方向
① いつまでも高浜市に住み続けたいと思っている人の割合	79%	85%	↑
② 地域活動に参加したことがある人の割合	56%	65%	↑
③ 地域活動に参加している職員の割合	63%	80%	↑



• 目標に掲げたまちの姿を具体的に描いたもので、4年後（2017）の高浜市が「こんなふうだったらいいなあ」、「こんなふうにしていきたい」という想いを表しています。

• 「目標」「目標が達成された姿」の達成度合いを示す目安として「みんなで目指すまちづくり指標」を掲げます。

• 現状値は、各々の指標に関する直近のデータを示しています。

↑ 指標の値が増加することが望ましいことを示しています。

↓ 指標の値が減少することが望ましいことを示しています。

• 取組みに関連する写真などを掲載しています。

MEMO

MEMO